

ふりがな 氏 名	なかはら ふみや 中原 史雅	職 名	講師
取得学位	修士（保健医療学）		
学 歴	中部大学大学院 生命健康科学研究科博士前期課程修了		
所属学会	日本臨床救急医学会・日本医学教育学会・人間福祉学会		

教 育 活 動
（主な担当科目） 2026 年：専門演習ⅡA，専門演習ⅠB・ⅡB，卒業研究，脳外科学，救急処置各論，救急医学概論，外傷学，救急救助実習，シミュレーションⅡ（傷病者） 2025 年：専門演習ⅡA，専門演習ⅠB・ⅡB，卒業研究，人体の構造と機能及び疾患，脳外科学，救急処置各論，救急医学概論，シミュレーションⅤ（救急活動）・Ⅵ（救急車同乗） 2024 年：専門演習ⅡA，専門演習ⅠB・ⅡB，卒業研究，人体の構造と機能及び疾患，救急処置各論，シミュレーションⅣ（重症外傷者）・Ⅴ（救急活動） 2023 年：病理学，医学総論，人体の構造と機能及び疾患，シミュレーションⅢ（特定行為）・Ⅴ（救急活動）・Ⅶ（総合訓練）

研 究 活 動
（論文等） ・救急救命士の緊急度を判断するためのプロセス． 中原史，高須公介，尾方寿好他 ・消防職員の惨事ストレスを含めた職業性ストレスについて 高須公介，中原史雅，尾方寿好，他．日本臨床救急医学会雑誌 27(1):1-15,2024 ・救急救命士に求められる資質と新たな教育の方向性 - 救急救命士の技術の向上を目指して - 中原史雅，奥村直也． 東海学院大学研究年報 9:39-44,2024. ・救急救命士が救急現場で緊急度を判断するためのプロセス～ベテラン・新人救命士の判断の相違についてテキストマイニングを用いて～ 中原史雅，尾方寿好他 人間福祉学会誌第 24 巻第 2 号別印（2025 年 3 月） （研究発表等） ・救急救命士の緊急度を判断するためのプロセス 第 25 回日本臨床救急医学会 大阪国際会場

社 会 活 動
・ 2014 年～現在 JPTEC インストラクター



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY